



Title	Gallia 56号 報告
Author(s)	
Citation	Gallia. 2017, 56, p. 114-115
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/69837">https://hdl.handle.net/11094/69837</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

## 報 告

## 講義題目 (2016 年度)

- 和田 章男 教 授 (講) プルーストと文学・絵画・音楽 (共通)  
 (講) 名作でたどるフランス文学の歴史—テーマ別文学史の試み  
 (山上教授と共同、学部)  
 (演) ミシェル・レリス『成熟の年齢』を読む (学部・修士)  
 (演) プルースト『ゲルマンの方』研究 (大学院)  
 山上 浩嗣 教 授 (演) ディドロ『サロン評』を読む (学部・修士)  
 (講) パスカル『パンセ』を読む (共通)  
 (演)『ポール＝ロワイヤル論理学』を読む (大学院)  
 Eric Avocat 特任准教授 (演) Exercices pratiques (学部)  
 (講) Une grande pièce du théâtre français : Beaumarchais,  
*Le Mariage de Figaro* (1 学期) (学部・修士)  
 (講) La France du 18<sup>e</sup> siècle, en film et en textes (2 学期)  
 (学部・修士)  
 (講) Rhétorique et art de parler en France (17<sup>e</sup>-21<sup>e</sup> siècles)  
 (大学院)  
 (演) Techniques de la dissertation et du commentaire (大学院)  
 金崎 春幸 教 授 (講) フランス文学における方言 (共通)  
 春木 仁孝 教 授 (講) フランス語史の諸問題 (共通)  
 小倉 孝誠 講 師 (講) 近代フランス文学を文化史的に読み解く (集中講義) (共通)

## 卒業論文 (2015 年度)

- ラ・フォンテーヌの『寓話』におけるロバの役割  
 土 師 伊久美  
 ディドロの美術・絵画思想における衣服の機能とその射程  
 野 田 真 生

## 日本フランス語フランス文学会研究発表

2016 年 10 月 22 日 (土)・10 月 23 日 (日) (全国秋季大会、於東北大)

- ・共和主義詩人としてのヴェルレーヌ—初期作品を中心に  
 山 本 健 二  
 ・近代兵器と道—マルロー『王道』に見る西欧の肖像  
 井 上 俊 博

- ・ラフカディオ・ハーンとフランス（ワークショップ）

濱 田 明

2015年11月26日（土）（関西支部大会、於大阪大学）

- ・パスカルとアルノーの好奇心観比較

川 上 紘 史

#### 大阪大学フランス語フランス文学会研究発表

第78回研究会 2015年10月1日（土）（於大阪大学文学部棟2階大会議室）

- ・バルザックにおける人物の社会化モデルの変遷

岩 村 和 泉

- ・アンドレ・ジッドの日記体小説—「物」としての日記について

小 坂 美 樹

司会：山 崎 恭 宏

- ・Le parcours des hommes d'argent du 18<sup>e</sup> siècle à la Révolution, vu du théâtre : une comédie (in) humaine

Éric Avocat

司会：Christophe Garrabet

第80回研究会 2017年3月4日（土）（於大阪大学文学部棟2階大会議室）

#### 金崎春幸教授、春木仁孝教授退職記念講演

- ・フローベールにおけるインドの神々

金 崎 春 幸

司会：北 村 卓

- ・Ça sent bon la mer ! 「海のいい匂いがする」—çaを主語に取る構文について—

春 木 仁 孝

司会：井 元 秀 剛